

産業能率大学 経営学部

ケースで学ぶ経営分析	履修年次	3・4	
	単位	2	
倉田 洋	配当期	後	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>そのために、本講座は以下のステップを踏んで学ぶように構成しています。</p> <p>第1ステップ 経営分析の基本(決算書の仕組み、経営指標の意味など)を習得する。</p> <p>第2ステップ 実際の会社の経営指標の分析を通して、会社の安全性(倒産する心配はないか)、収益性(儲かっているか、効率的に経営されているか)、成長性(将来成長できるか)を考察する。</p> <p>第3ステップ 業種毎に、上場されている企業を数社選び、比較分析することにより各社の特徴を把握したうえで、簡易な各社の総合的な評価を試みる。</p> <p>経営分析の対象会社には、本大学の就職先企業や受講者の生活に馴染みのある会社、あるいは、日本を代表するような会社を取り上げる。加えて、manaba による授業外学習にも、主体的に取り組んでくれることを期待する。</p> <p>なお、授業外学習の指示・提出、および課題の提出は manaba で行う。最後に、当科目はオンデマンド授業として進めるので時間管理をしっかり行い、最後まで自律性を持って受講すること。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算書の基本を理解し、会社の経営成績、財務状況について判断することができる。</li> <li>・決算書の数字を用いて経営分析に必要な指標を計算することができ、それらの指標に基づき、分析することにより会社の安全性・収益性・効率性・成長性について評価することができる。</li> <li>・グループ学習に積極的に参加し、総合評価シートを計画立案・協働しながら自己の意見を持つことができる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
定期試験、課題提出、授業出席、授業外学習により総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	経営分析とは何か	8	財務分析～収益性(具体例)
2	決算について	9	財務分析～収益性(損益分岐点分析)
3	財務分析～安全性(比率)	10	財務分析～成長性
4	財務分析～安全性(回転期間)	11	財務分析～総合的分析
5	財務分析～安全性(具体例)	12	グループ学習(1)
6	財務分析～収益性(比率)	13	グループ学習(2)
7	財務分析～収益性(付加価値)	14	グループ発表(家電業種など)